

エクスカーション

※各エクスカーションのスケジュールについては、交通状況などにより、遅れや変更が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
※昼食、夕食のメニューは変更になる場合があります。
※料金は17ページをご参照ください。

日帰りコース
2月22日(木)

名君の足跡をたどる道

- A 「一張一弛」徳川齊昭公の道**
常陸秋そば 創作料理 維新(昼食)、偕楽園、弘道館・大手門・水戸城跡
- B 「医食同源」徳川光圀公の道**
黄門風膳 とう粹庵(昼食)、徳川ミュージアム、偕楽園、別春館(梅酒作り体験)

食と文化で水戸・茨城を感じる道

- C 名物あんこう鍋と火の芸術「笠間焼」**
元祖あんこう鍋 山翠(昼食)、笠間工芸の丘(手ひねり体験)、陶磁器専門店 きらら館
- D 名物常陸牛とぶらりまち歩き**
常陸牛を使った創作料理 ときわ邸 M-GARDEN(昼食)、城下町・ぶらりまち歩き、吉久保酒造(酒蔵見学・いばらきの地酒試飲)
- E 名物うなぎ料理と生の落語を楽しむ会**
うなぎ料理 中川楼(昼食)、水戸みやぎん寄席(特別公演)

北関東をつなぐ道

- F 偕楽園から群馬・安らぎの湯 伊香保へ**
偕楽園、伊香保温泉、竹久夢二伊香保記念館、五徳山 水澤観世音、ガトーフェスタハラダ 本社工場、高崎白衣大観音(慈眼院)
- G 偕楽園から栃木・特別見学日光東照宮「将軍着座の間」へ**
常陸秋そば、弘道館、偕楽園、日光東照宮(将軍着座の間 特別祈祷)、道の駅 日光 日光街道ニコニコ本陣、大谷資料館

茨城の花と宇宙と醸造の道

- H いばらきフラワーパーク・筑波宇宙センター**
いばらきフラワーパーク 木内酒造(八郷蒸溜所見学・試飲)、柴沼醤油醸造(見学)、筑波宇宙センター、牛久大仏、予科練平和記念館

茨城の美術と工芸の道

- I 廣澤美術館・本場結城紬染織資料館**
廣澤美術館、道の駅 グランテラス筑西、古河歴史博物館、篆刻美術館、つむぎの館、武勇(酒蔵見学・試飲)

茨城の海から山への道

- J 那珂湊おさかな市場・袋田の滝**
那珂湊おさかな市場、大丸屋(ほしいも作り体験)、ほしいも神社、竜神大吊橋、袋田の滝、道の駅 常陸大宮〜かわプラザ〜

工業から日本美術まで、茨城県北の道

- K JX日鉱記念館・五浦六角堂**
日立オリジンパーク、JX日鉱記念館、日立駅舎(見学)、五浦六角堂、茨城県天心記念五浦美術館、大津漁港、穂積家住宅

海と空を感じる名門ゴルフ倶楽部への道

- L 大洗ゴルフ倶楽部へ**
1日目は、各自、自由にお過ごしいただき、2日目は、大洗ゴルフ倶楽部へ
※1日目は、オプションでA〜Eの日帰りコース(別料金)にも参加いただけます。

1泊2日コース
2月22日(木) - 2月23日(金)

日帰りコース 2月22日(木)

A 名君の足跡をたどる道 「一張一弛」徳川齊昭公の道



偕楽園創設の理念を記した「偕楽園記」に「一弛一急」というキーワードがあります。これは孔子の教えで、「厳しいだけでなく時には緩めて楽しませることも大切である」という意味があります。文武修業の場(一弛)・弘道館と、修業の余暇に心身を休める場(一急)・偕楽園として補完しあう一対の教育施設として構想されたものです。

B 名君の足跡をたどる道 「医食同源」徳川光圀公の道



水戸藩第2代藩主徳川光圀公(1628〜1700年)は、平均寿命が一般に50歳といわれた時代に、73歳という長寿を全うしました。医食同源(いしょくどうげん)の思想に基づき、食事に漢方や一汁三菜(いちじゅうさんさい)を取り入れました。当時の徳川光圀公の食文化の様子を記載している記録・文献を、水戸の調理師が長年かけて解読・調理方法の研究を重ねて、現代人の味覚に適合するように復元した料理が、現代版の「水戸黄門料理」です。

「日本三名園」のひとつ「偕楽園」と日本最大規模の藩校「弘道館」をともに散策します。修練の場と余暇の場として補完しあう一対の教育施設として、徳川齊昭公の創設の想いから「一弛一急」の道をたどります。

到着	2月22日(木)	出発
	水戸市民会館	12:45
13:00	創作料理 維新(昼食)	14:00
	常陸秋そば定食	
14:20	偕楽園	15:00
	ボランティアガイド付き	
15:30	弘道館・大手門・水戸城跡	16:30
16:45	水戸駅	

お食事 昼食のみ ※ | バス移動 : 徒歩移動
※偕楽園・弘道館: ボランティアガイドは16:00までとなります。

●水戸城跡
大日本史を編纂した水戸彰考館、そして水戸藩の藩校だった弘道館はいずれも水戸城の中に整備されました。また、令和2年(2020年)に水戸城大手門が当時の資料を元に復元されました。これら水戸城址をはじめとする水戸学にまつわる史跡やストーリーは「近世日本の教育遺産群」として平成27年(2015年)に日本遺産に認定されています。

●弘道館
水戸藩の藩校として第9代藩主徳川齊昭公により天保12年(1841年)8月に創設されました。正門、正庁、至善堂は国の重要文化財に指定されています。

「黄門楼」で有名な水戸藩第2代藩主徳川光圀公の長寿の秘訣を医食同源(いしょくどうげん)の思想を取り入れた復元料理で味わい、徳川ミュージアムにて徳川家伝来の史料から歴史を感じ、五感で体感する水戸の食と歴史の道をたどります。

到着	2月22日(木)	出発
	水戸市民会館	13:00
13:10	とう粹庵(昼食)	14:10
	黄門風膳	
14:25	徳川ミュージアム	15:05
15:20	偕楽園	15:50
16:00	梅酒作り体験(別春館)	17:00
	梅酒試飲	
17:15	水戸駅	

お食事 昼食のみ ※ | バス移動 : 徒歩移動

●徳川ミュージアム
水戸徳川家13代当主徳川圀順公が、伝来の大名道具や古文書類を寄贈して昭和52年(1977年)に開館しました。「大名家」特に「水戸徳川家」のまとまった史料がみられる唯一の博物館です。

●偕楽園
金沢の兼六園、岡山の後楽園と並ぶ「日本三名園」のひとつで、天保13年(1842年)に水戸藩第9代藩主徳川齊昭公が領内の民の偕に楽しむ場にしたと願って創設しました。園内には約100品種、3,000本の梅が植えられており、早春には多くの観光客でにぎわいます。

C 食と文化で水戸・茨城を感じる道
名物あんこう鍋と火の芸術「笠間焼」



笠間焼の特徴は、粘りがあり細かい粒子の蛙目粘土(がいろめねんど)で作られる丈夫な仕上がりです。丈夫な上に汚れにも強く、水がめや茶壺など台所用品をはじめ日常で使用する雑器などに多く使われています。

「東のあんこう・西のふぐ」と並び称される茨城県を代表する冬の味覚、郷土料理あんこう鍋で食を。時代が変わっても変わらぬ日本伝統工芸、笠間焼の「手ひねり体験」で文化を。茨城を体感する道をたどります。

到着	2月22日 木	出発
	水戸市民会館	13:00
13:05	元祖あんこう鍋 山翠(昼食)	14:00
14:50	笠間工芸の丘	16:00
16:10	陶磁器専門店 きらら館	17:00
17:10	友部駅	17:25
18:05	水戸駅	

※ | バス移動 : 徒歩移動

D 食と文化で水戸・茨城を感じる道
名物常陸牛とぶらりまち歩き



城下町ぶらりまち歩きは「水戸の城下町MAP(幕末版)」を作成した茨城大学小野寺名譽教授に案内いただきます。幕末期の水戸の古地図から時代の変化を分かりやすくご案内します。

茨城県のブランド牛である常陸牛を堪能いただき、城下町マップを片手に幕末時代に想いを馳せながら、ゆっくり、ぶらりまち歩きます。茨城の酒蔵・地酒も楽しめる、市内城下町の歴史と茨城の食をめぐる道をたどります。

到着	2月22日 木	出発
	水戸市民会館	13:00
13:10	ときわ邸 M-GARDEN(昼食)	14:10
14:30	水戸の城下町・ぶらりまち歩き	16:30
16:40	いばらき地酒 吉久保酒造	17:40
17:55	水戸駅	

※ | バス移動

E 食と文化で水戸・茨城を感じる道
名物うなぎ料理と生の落語を楽しむ会



水戸みやぎん寄席は水戸で初めての常設の寄席です。地方都市としては挑戦的なこの取り組み。かつてのにぎわいを取り戻すべく、大人のそぞろ歩きが似合う水戸の街には落語がふさわしい、と日々皆が楽しめる場所づくりをしています。

文政5年(1822年)創業、約200年受け継がれてきた伝統の技とおもてなしの心、贅を尽くした「中川楼」のうなぎの蒲焼。水戸の新名所「水戸みやぎん寄席」では落語をお楽しみいただき、和の伝統を重んじた「粋」な世界への道をたどります。

到着	2月22日 木	出発
	水戸市民会館	13:00
13:10	中川楼(昼食)	14:10
14:25	水戸みやぎん寄席 特別公演	16:30
16:45	水戸駅	

※ | バス移動 : 徒歩移動

F 北関東をつなぐ道
偕楽園から群馬・安らぎの湯 伊香保へ

偕楽園を散策し、県民人気No.1の和食レストランでこだわりの料理とおもてなしを堪能した後、一路、群馬県伊香保温泉へ。温泉で癒された後は、歴史あるスポットの五徳山水澤観世音、高崎白衣大観音など歴史の道をたどります。

到着	1日目 2月22日 木	出発
	水戸市民会館	12:45
12:55	偕楽園	13:35
13:45	ばんどう太郎(昼食)	14:45
17:30	伊香保温泉「福一」	



到着	2日目 2月23日 金	出発
	伊香保温泉「福一」	9:00
9:00	伊香保温泉	10:10
10:15	竹久夢二伊香保記念館	11:05
11:15	五徳山 水澤観世音	11:55
12:00	万葉亭(昼食)	13:00
13:50	ガトーフェスタハラダ 本社工場	14:50
15:20	高崎白衣大観音(慈眼院)	16:00
16:20	高崎駅	

※ | バス移動 : 徒歩移動

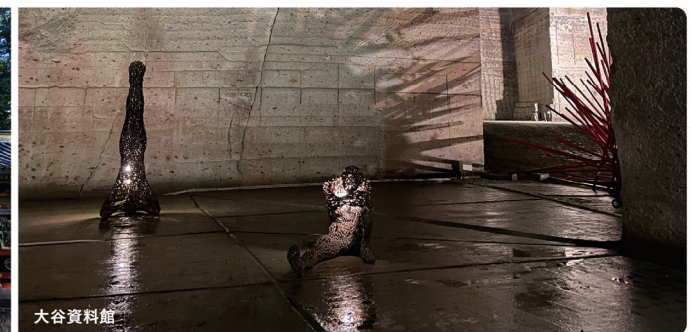
G 北関東をつなぐ道
偕楽園から栃木・特別見学
日光東照宮「將軍着座の間」へ

日本最大規模の藩校「弘道館」と日本三名園の「偕楽園」を散策後、栃木県宇都宮市へ。栃木県では、世界遺産日光東照宮と大谷資料館など歴史の道をめぐります。日光東照宮では、「將軍着座の間」で特別祈禱を行います。

到着	1日目 2月22日 木	出発
	水戸市民会館	12:35
12:40	季節料理 ひろ寿(昼食)	14:10
14:20	弘道館	14:50
15:10	偕楽園	15:50
17:20	ホテルチェックイン	17:40
17:50	山泉楼 宇都宮駅東店(夕食)	19:20
19:30	ダイワロイネットホテル宇都宮	

到着	2日目 2月23日 金	出発
	ダイワロイネットホテル宇都宮	9:00
10:00	世界遺産 日光東照宮	11:45
12:00	日光千姫物語(昼食)	13:00
13:15	道の駅 日光 日光街道ニコニコ本陣	14:00
14:30	大谷資料館	15:30
16:00	宇都宮駅	

※ | バス移動 : 徒歩移動



H 茨城の花と宇宙と醸造の道 いばらきフラワーパーク・筑波宇宙センター

多彩な花に出会えるいばらきフラワーパークの他、酒造り200年で培った発酵技術をクラフトウイスキーに進化させた木内酒造、創業元禄元年335年の歴史がある柴沼醤油醸造で発酵・熟成の道を。筑波宇宙センターなどで技術の道を学びます。

到着	1日目 2月22日(木)	出発
	水戸市民会館	12:45
13:45	いばらきフラワーパーク(昼食)	14:45
14:50	木内酒造・八郷蒸溜所 <small>ジャパニーズクラフトウイスキー見学・試飲</small>	15:40
16:00	柴沼醤油醸造 <small>醸造所見学</small>	16:50
17:00	ホテルマロウド筑波	

到着	2日目 2月23日(金)	出発
	ホテルマロウド筑波	8:45
9:20	宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター <small>10:00~ガイド付き</small>	11:00
11:30	牛久シャトー(昼食) <small>日本遺産「日本ワイン140年史~国産ブドウを醸造する和文化的結晶~」</small>	13:10
13:30	牛久大仏 <small>世界最大120mの大仏様</small>	14:15
14:30	予科練平和記念館 <small>見学:映画『永遠の0』の舞台のひとつ</small>	15:30
15:45	土浦駅	

お食事 1日目|朝:○昼:○夜:○|2日目|朝:○昼:○夜:○ ※|バス移動



I 茨城の美術と工芸の道 廣澤美術館・本場結城紬染織資料館

建築家 隈研吾氏設計による「廣澤美術館」やユネスコ無形文化遺産に登録された結城紬の歴史や技術を伝える「つむぎの館」、吉田桂二氏によって設計された「古河歴史博物館」など茨城の美術や工芸に触れる道をたどります。

到着	1日目 2月22日(木)	出発
	水戸市民会館	12:45
12:50	五鐵夢境庵(昼食) <small>あんこう鍋</small>	13:50
15:10	廣澤美術館	16:30
16:40	道の駅 グランテラス筑西 <small>買い物</small>	17:20
17:30	千石や(夕食) <small>地元の名店</small>	19:00
19:05	ホテルルートイン下館	

到着	2日目 2月23日(金)	出発
	ホテルルートイン下館	9:00
10:10	古河歴史博物館	11:00
11:10	篆刻美術館	11:30
11:35	料亭 和田家(昼食) <small>うなぎ料理</small>	12:35
13:30	つむぎの館(本場結城紬染織資料館 手緒里) <small>ユネスコ無形文化遺産</small>	14:30
14:35	武勇 <small>酒蔵見学・試飲</small>	15:25
15:50	小山駅	

お食事 1日目|朝:○昼:○夜:○|2日目|朝:○昼:○夜:○ ※|バス移動 |徒歩移動



J 茨城の海から山への道 那珂湊おさかな市場・袋田の滝

漁港に軒を連ねるおさかな市場。水揚げされたばかりの海の幸を堪能後は、茨城名産のほしほ作り体験。ほしほの味が手に入ると建立された“ほしほ神社”のほか、竜神大吊橋や日本三名瀑袋田の滝へと茨城の豊かな水資源を感じる道をたどります。

到着	1日目 2月22日(木)	出発
	水戸市民会館	12:45
13:25	海鮮処 森田(昼食)・那珂湊おさかな市場 <small>海鮮処 森田(昼食:刺身定食)・那珂湊おさかな市場見学・買い物</small>	14:55
15:05	ほしほ専門店 大丸屋・ほしほ神社 <small>ほしほ作り体験・2019年度全国商工会議所さくら輝き観光振興大賞【ほしほ魅力発信プロジェクト】</small>	16:55
17:15	ホテルクリスタルパレス	

到着	2日目 2月23日(金)	出発
	ホテルクリスタルパレス	9:00
10:30	竜神大吊橋	11:20
12:00	滝味の宿豊年万作(昼食) <small>奥久慈しゃものすき焼き</small>	13:00
13:15	袋田の滝 <small>日本三名瀑</small>	14:15
14:55	道の駅 常陸大宮~かわプラザ~ <small>買い物</small>	15:45
16:45	水戸駅	

お食事 1日目|朝:○昼:○夜:○|2日目|朝:○昼:○夜:○ ※|バス移動 |徒歩移動



K 工業から日本美術まで、茨城県北の道 JX日鉱記念館・五浦六角堂

歴史ある工業都市「日立市」の“ものづくり精神と産業遺産の道”を伝える日立オリジンパークやJX日鉱記念館などをめぐると、近代日本芸術の発展に貢献した岡倉天心ゆかりの地で、風光明媚な絶景スポットと日本芸術の道をたどります。

到着	1日目 2月22日(木)	出発
	水戸市民会館	12:45
13:35	日立オリジンパーク <small>※車中にてお弁当をご用意します</small>	14:35
15:15	JX日鉱記念館	16:00
16:30	日立駅舎 見学 <small>日立市出身の建築家・妹島和世氏デザイン 2014年鉄道の国際デザインコンペ「ブルネル賞」優秀賞</small>	16:50
17:00	ホテル テラス ザ スクエア 日立	

到着	2日目 2月23日(金)	出発
	ホテル テラス ザ スクエア 日立	9:00
10:00	五浦六角堂	10:25
10:30	茨城県天心記念五浦美術館	11:30
11:40	大津漁港 <small>見学・買い物</small>	12:20
12:35	としまや月浜の湯(昼食) <small>あんこう料理</small>	13:35
14:00	穂積家住宅 <small>県指定文化財</small>	15:00
16:30	水戸駅	



お食事 1日目|朝:○昼:○夜:○|2日目|朝:○昼:○夜:○ ※|バス移動 |徒歩移動



L 海と空を感じる名門ゴルフ倶楽部への道 大洗ゴルフ倶楽部へ

到着	1日目 2月22日 木	出発
	水戸市民会館	
	各自、自由にお過ごください。 また、オプションでA~Eの 日帰りコース(料金別)にもご参加いただけます。	
	プレジデントホテル水戸	

初日は、自由にお過ごしいただくか、A~Eの日帰りコースの中から好きなコースを堪能していただけます。2日目は日本屈指の難易度を誇り、鹿島灘に面したシーサイド・リンクスでゴルフをお楽しみいただくカップインへの道をご案内します。

到着	2日目 2月23日 金	出発
	プレジデントホテル水戸	7:35
		
8:15	大洗ゴルフ倶楽部	16:00
	 9:03 ~ 7分間隔、イン/アウト同時スタート	
16:50	水戸駅	

お食事 1日目 朝: - 昼: - 夜: - 2日目 朝: ○ 昼: ○ 夜: - ※ | バス移動 : 徒歩移動

日本のコースはあまりにも型にはまりすぎていて、個性に乏しいという感じがする。
幸いにも大洗は、日本では珍しいシーサイドリンクスという立地条件に恵まれ、
また、他に類を見ない黒松林に富み、極めて個性的である。
これこそ得難い日本ゴルフコースの宝物と言える。

偉大なるコース設計家 井上誠一氏の寄稿文より



大洗ゴルフ倶楽部

開場は1953年。静岡県伊東市の川奈ホテルゴルフコース富士コースなどと共に日本屈指の難易度を誇る戦略的シーサイドコースです。

日本を代表するゴルフコース設計家・井上誠一氏の最高傑作と言われ、過去には日本オープンゴルフ選手権などのビッグトーナメントを開催しているほか、2025年度日本女子プロゴルフ選手権開催コースに決定しています。

コース概要

所在地 : 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8231-1

運営会社 : 株式会社水戸カンツリー倶楽部

コース : 18ホール 7,205ヤード パー72

コースレート : 74.9

